

用地購入費など 2998万円を追加



国に譲渡された鶴田ダム下流の町有地

平成21年度 12月補正

会 計 名		補 正 額	補正後の予算総額
一 般 会 計		1億2998万円	142億2468万円
特 会	国民健康保険事業	2226万円	33億4093万円
事 会	水道事業（支出総額）	43万円	1億5987万円

12月定例会のあらまし

12月定例会は、12月4日から24日までの21日間の会期で開かれました。

条例、各会計の補正予算、決算の認定などを慎重に審議し、提案された議案すべてを可決しました。

補正予算の主な内容

一般会計

《全会一致で可決》

今回の補正は、財政調整基金費に要する経費及び公民館等管理運営費、障害者福祉費、国民健康保険財政対策費並びにその他所要の経費を補正する必要があります。1億2998万円が追加されました。主な内容は、電波遮へい対策事業補助496万円、財政調整基金積立金3500万円、全国瞬時警報システム整備業務委託400万円、虎居地区公民館駐車場用地購入費1880万円などとなっています。（4ページに掲載）

（主な質疑）

問 薩摩、鶴田中央公民館にAEDが設置されるが、各公共施設の設置場所及び講習会等の状況は、

答 改めて設置場所を確認して、目に触れる場所に設置します。また、講習会の受講及び定期点検の推進を図ります。

問 虎居地区公民館駐車場用地取得の経緯は、

答 当施設は、社会教育等を推進するための条例公民館で、年間延べ約2万5000名が利用しています。これまで駐車場の要望もあり長年の懸案となっており、これまで隣接地を活用してきたが、路上駐車等交通安全面で危険を伴っている状況が続いており、町民の皆さんの利便性を図るため予算計上しました。

国民健康保険 事業特別会計

《全会一致で可決》

収納体制充実・強化対策事業費及び保険給付費後期高齢者支援金、老人保健拠出金など諸支出金に要する経費を補正する必要があるため、2226万円が追加されました。

水道事業会計

《全会一致で可決》

河川激特事業での穴川橋架け替えに伴う配水管添架用吊金具に要する経費を補正するため、43万円が追加されました。

条例ほか

（5ページに掲載）

○課設置条例等の 一部改正

《全会一致で可決》

○後期高齢者医療 に関する条例の 一部改正

《全会一致で可決》